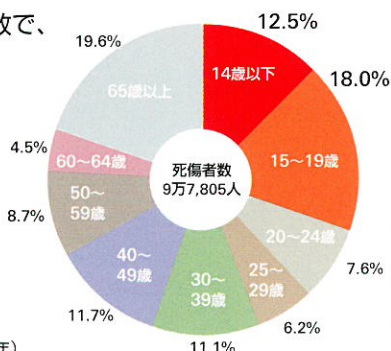


# 子どもを 自転車の事故 から守ろう



子どもの、自転車による事故が  
こんなに多く発生しています。

全国の自転車による事故で、  
子ども(19歳以下)の  
死傷者数が3割を  
超えています。



徳島県で発生する  
子どもの交通事故の  
約7割が  
自転車によるもの!

(徳島県警察本部交通統計 平成28年)

自転車乗用中の年齢別交通事故  
死傷者数の割合  
(警察庁「交通統計平成27年版」より作成)

自転車による事故を  
防ぐために必要なことは?

1 自分の体格に合った自転車を選び、ブレーキ等の  
調整を自転車屋さんにしてもらおう!

特にブレーキが手の幅に合っていないと  
30%もブレーキの反応速度が遅くなる。



小学1年生と小学6年生とで手の大きさは20%変化  
[子どもの自転車事故に関する調査(長崎県大村市ほか)]

自転車に乗るときはヘルメットを  
正しくかぶりましょう!

自転車事故による損傷部位 (H21~23年全国の死亡事故1981人)

頭部	64%
胸部	13%
腰部	6%
全損	5%
腹部	4%
頸部	4%

ヘルメットを  
正しく  
かぶることで...

頭部損傷による  
死亡を

**1/4**  
に低減



あご紐とアジャストロック  
を調節し、ヘルメットに  
水平になるように!

((公財)交通事故総合分析  
センター発行(2012年12月)  
ITARDA INFORMATION  
No.97より作成)

2 自転車を点検しよう!

### チェックリスト

- サドルにまたがった時、  
両足先が地面につくか?
- ハンドルの高さは適切か?  
(ハンドルを握った時、上体が少し前に傾く高さ)
- ブレーキレバーの握り幅は  
手の大きさに合っているか?
- ペダルのがたつきはないか?
- ハンドル、ブレーキのがたつきはないか?
- タイヤの空気は入っているか?

万一来備え、自転車保険に入りましょう!